

ある朝のこと・・・



西内ミナミ

ある朝、年とったヤギさんが、朝ごはんをたべていましたら、いれませんが、はずれました。ヤギさんは、いそいで、カバのはいしやさんへ行きました。

トントントン、「おはようございます」
けれどもあいにく、はいしやさんは、おるすでした。
その朝、カバのはいしやさんは、しんぶんを よもうとしましたら、めがねのたまが、はずれました。

カバのはいしやさんは、いそいで、ウサギのめがね屋さんへ行きました。

トントントン、「おはようございます」
けれどもあいにく、めがね屋さんは、おるすでした。
その朝、ウサギのめがね屋さんは、朝の体操をするため、外へ出ようとしたら、うでに けがをしました。



ウサギのめがね屋さんは、いそいで、イノシシのおいしやさんへ行きました。

トントントン、「おはようございます」
けれどもあいにく、おいしやさんは、おるすでした。
その朝、イノシシのおいしやさんは、テレビをつけようとしたら、うつりませんでした。



イノシシのおいしやさんは、いそいで、キツネのでんき屋さんへ行きました。



7866 Ko. Hirose z

さて、キツネのでんき屋さんは、さっさと、朝ごはんをすませて、お店のなかを、みまわして、きのう いったばかりの新型のテレビをだれか買いにこないかな? とかかさんがえているところでした。

そこへ、イノシシのおいしやさんが、やってきました。
「おや、イノシシせんせい、どうしましたか?
え? テレビが ぐあいわるいつて?
おいしやさんまでも、テレビのびょうきは、なおせないんですね。」

では、この新しいテレビを、おもとめになるのを、おすすめて、お願いしますよ」

キツネのでんき屋さんは、ほくほくがおで、いいました。
イノシシせんせいは、新型テレビを、しげしげと ながめて、ちょっとばかり かんがえるふうをしたあとに、
「そうですね、古いテレビも、なおしてもらいたいです、

その新型テレビも 買って、待合室に おくってこともわるくないですな。せいぜい かけてくださいよ」と、いいました。

そこで、キツネのでんき屋さんは、イノシシのおいしやさんとテレビを、トラックに のせて、イノシシ病院へと、はしって行きました。

そこで、ウサギのめがね屋さんは、けがに 手あてをしてもらい、かえりました。

そこで、カバのはいしやさんは、めがねのたまを、もともとどりに、いれてもらい、かえりました。

そこで、年とったヤギさんは、いればを ぐあいよく、なおしてもらいました。

そして、ゆっくりゆっくり 歩いて家にかえりました。
朝ごはんのじかんは、とくに、すぎてしまいましたので、お昼ごはんのよういをして、ゆっくりゆっくりと、テレビをみたり、しんぶんを よんだりしながら たべました。
もちろんのこと、このヤギさんは、とても年とっていましたが、よく見えるめがねをかけてね。

(絵・廣瀬進子)